

令和8年上半期分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年上半期分について、輸出は「自動車の部分品」、「魚介類」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「原動機」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同期比30.2%の増加となった。また、輸入は「医薬品」、「自動車の部分品」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「航空機類」などが増加したことから、同26.1%の増加となった。
その結果、差引額は236億円の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	8,701億円	+30.2%	8,937億円	+26.1%	▲236億円	▲41.2%
	5期連続の増加		10期連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	半導体等電子部品	1,007億円	+46.6%	輸 入	増加品目	(1)	原動機	2,074億円	+41.7%
		(2)	原動機	607億円	+49.9%			(2)	半導体等電子部品	1,275億円	+27.4%
		(3)	電気計測機器	499億円	+42.0%			(3)	航空機類	467億円	+62.0%
	減少品目	(1)	自動車の部分品	118億円	▲39.3%		減少品目	(1)	医薬品	371億円	▲12.7%
		(2)	魚介類	2億円	▲93.4%			(2)	自動車の部分品	119億円	▲24.6%
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	67億円	▲22.6%			(3)	家具	27億円	▲35.5%
	主要地域 増 減	アジア、EU、アメリカが増加					主要地域 増 減	アメリカ、アジア、EUが増加			

（参考）ドルレートは、157.75円（前年同期比5.5%、8.28円の円安）であった。
注）令和8年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。